

# 令和5年度 大竹市立大竹中学校区 実践報告

広島県 探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業指定校



大竹市立大竹中学校区

# 大竹小・中学校について



広島県の西部に位置し瀬戸内海に面した  
人口2万6千人余りの臨海工業都市



昔は和紙の生産が盛んで、海・島・山もあり自然にも恵まれた地域

# 研究報告

1. 研究の概要
2. 取組内容
3. 授業の実際
4. 成果と課題



# 1. 研究の概要

重点的に育成したい資質・能力 **主体性 課題発見・解決能力**

## 令和5年度 研究主題

本質的な問いにせまる課題を主体的に解決しようとする児童生徒の育成

～リフレクションを活用した探究的な学びの実現を通して～



## 小中9年間の本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを誇りに思い  
支える人になるためにはどうしたらよいか

# 探究的な学習につながる授業づくり

## リフレクションの効果的な活用

### ファシリテート力の向上

#### 「本質的な問い」にせまる単元開発

ルーブリック評価の活用

ICTの効果的な活用

理論研修

資質・能力系統表の改善と活用

授業研究



## 2. 取組内容

探究的な学習とは

本質的な問いとは

PBL学習とは

単元構想シート

本物の探究とは

ルーブリック評価

リフレクション

ファシリテーターの役割

ファシリテートと問い

授業におけるファシリテーション



1年目



2年目



3年目

# 理論研修

サテライト研修 R3.6.14

## 「充実させよう！探究的な学習」講座

大竹市立大竹小学校, 大竹市立大竹中学校

広島県立教育センター  
指導主事 長野 真美

県立教育センター  
サテライト研修



探究的な学習推進協議会



県立教育センター  
学校サポート研修



# 授業研究

授業を参観し  
研修を深める



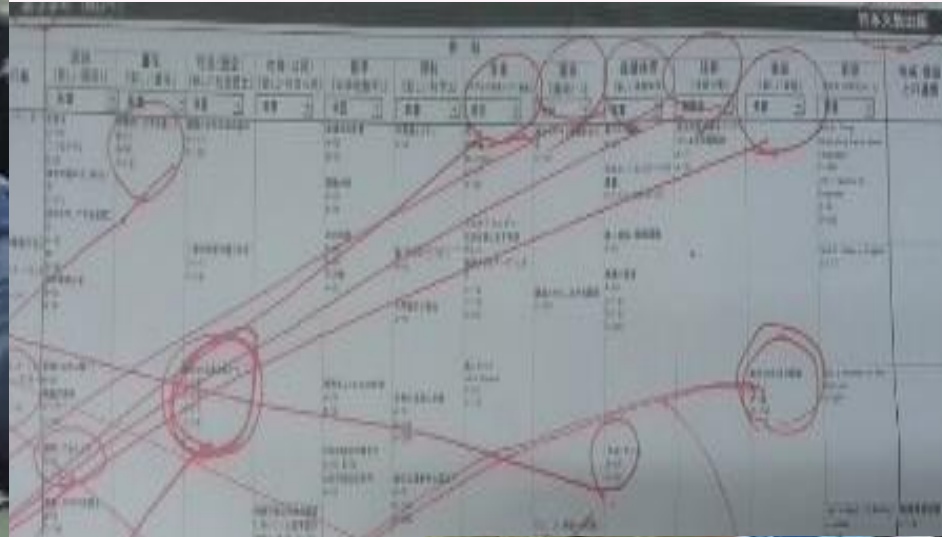


研究協議と講話で  
学びを深める



# 「本質的な問い」にせまる単元開発

# 計画の見直し



見直し

# 「本質的な問い」にせまる単元開発

修正

# 計画の見直し

年間学習計画(カリマネ) 3年

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
行事	入学式・振替式・入学式 身体測定・検査等	1年生を迎える会・遠足 運動会・体育祭 運動会	避難訓練	天神祭 終業式		2学期始業式
教科	読みの国がせ(通年)	国語文				授業 学習
社会	6 国語の読み聞かせ(通年) 国語の読み聞かせ(通年)	5 国語の読み聞かせ(通年) 国語の読み聞かせ(通年)	5 国語の読み聞かせ(通年) 国語の読み聞かせ(通年)	5 国語の読み聞かせ(通年) 国語の読み聞かせ(通年)	21 国語の読み聞かせ(通年) 国語の読み聞かせ(通年)	7 国語の読み聞かせ(通年) 国語の読み聞かせ(通年)
算数	1 数の性質 2 数の性質 3 数の性質	7 数の性質 7 数の性質	2 「たて割」と「商」 2 「たて割」と「商」	3 「おれ」	12 3 「おれ」	10 数の性質 10 数の性質
理科	1 しげんを量つめる 4 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	1 しげんを量つめる 2 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	2 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	6 しげんを量つめる 1 しげんを量つめる 1 しげんを量つめる	32 1 しげんを量つめる 5 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	1 しげんを量つめる 8 しげんを量つめる
英語	1 しげんを量つめる 4 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	1 しげんを量つめる 2 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	2 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	6 しげんを量つめる 1 しげんを量つめる 1 しげんを量つめる	32 1 しげんを量つめる 5 しげんを量つめる 3 しげんを量つめる	1 しげんを量つめる 8 しげんを量つめる

第4学年 総合的な学習の時間 単元計画

単元目標	わたしたちの命を守っているものや人を調べ、自分ができることを考えよう。 守ってくれているものや人への感謝の気持ちをもちよう。		
7	主な学習活動(全70時間)	学習指導要領及び学習方法	主な教科との関連
4	<p><b>探題の調査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「命」をテーマにイメージを広げる。②【Bア】</li> <li>わたしたちの住む地域の環境や近年、日本で起こった災害について調べる。②</li> <li>カードを使って整理する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多方面から出し書き、ウェブやカードを使って分類し、整理を明らかにしている。</li> <li>学習指導要領</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1冊 図書館へ行こう</li> <li>1冊 住みよいくらしをつくる</li> </ul>
5	<p><b>情報の収集</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの現状や問題点を調べる。②【Bイウ】【Cイ】</li> <li>アンケート</li> <li>図書館や図書館</li> <li>インタビュー</li> <li>インターネット</li> <li>配布物(マイタイムライン)</li> <li>広域県庁「みんなで防災推進隊」の方の話を聞く など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探題や目的に応じて相手と話をもち多様な情報収集をしている。</li> <li>ふりかえりシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1冊 目的に合わせて調べよう</li> <li>1冊 1冊 防災について考えよう。</li> </ul>
6	<p><b>整理・分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>収集した情報を整理分析する方法を知る。②</li> <li>【A】</li> <li>環境「災害」についてのグループ新聞を作る。</li> <li>どの方法で整理した方がよいか考え、整理し、分析をする。②【Bウ】【Cア】</li> <li>整理する方法「自分にとって身近なものが、正しいものが、自分のできそうなものが、むずかしいものが、自分のできそうなものを、必ずか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>整理表を用いて分類し、分析している。</li> <li>学習指導要領</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1冊 グループで新聞を作る</li> </ul>
7	<p><b>まとめ・発表・表現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4年間でグループ新聞を完成しよう。②【Bエ】</li> <li>図表やグラフを用いた表現ができるような新聞作成</li> <li>発表会②</li> <li>おれの平紙を書く。①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ新聞</li> <li>ポスターセッション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1冊 おれのおれの手紙を書こう</li> <li>1冊 環境ポスター</li> </ul>
9	<p><b>探題の調査・情報収集</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちができそうなことを実践する。②【Bア】</li> <li>【Bア】</li> <li>【Bア】</li> <li>【Bア】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探題に合った発表方法を用いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1冊 自然災害を防ぐためにできること</li> </ul>

カリマネシート

年間学習計画

# 「本質的な問い」にせまる単元開発

# 単元構想シートの活用

【単元構想シート】所属・作成者（ 1学年 ）

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

校種・学年 小学校・1学年

教科等 生活科

単元（題材）名 じぶんのできるよ

## ① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

自分でできることは何だろう。

## ② 単元を貫く問い （単元を通して考え深め

家族のために自分でできることは何だ

## ③ 個別の問い （単元を構成する授業内

- ・自分は、いつも家でどんなことをしているのかな。
- ・家の人は、いつも家でどんなことをしているのかな。
- ・自分たちができることは何かな。

単元計画の  
構想を立てる

- 自分の生活と比較しながら、家の人の生活
- 家庭生活で自分のできることを考え、計画
- 実行したことを振り返り、これからも続け

【単元構想シート】所属・作成者（ 3学年 ）

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

校種・学年 小学校・3年

教科等 総合的な学習の時間

## ① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

大竹のよさは何だろう。

## ② 単元を貫く問い （単元を通して考え深め

大竹の食べ物のよさを伝えるためには

## ③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- 大竹の食材にはどんなものがあるのだろう。
- 大竹の食材にはどんな思いが込められているのだろう。
- 大竹のよさが伝わるメニューは何だろう。

単元計画の  
構想を立てる

- 食べ物の中に大竹のよさがあるのか考えよう。
- 大竹産の食材と生産者の思いを知ろう。
- 大竹産の食材のよさを伝えよう。
- 大竹の良さを伝えるメニューを考えよう。
- 大竹の良さを食べ物で伝えよう。

校種・学年 1学年

教科等 総合的な学習の時間

単元（題材）名 大竹っていいよね～！プロジェクト  
～もう“通り道”なんて言わせない～

## ① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいだろうか。

## ② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

大竹市を“通り道”と言わせないためにできることは何だろう。

## ③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・大竹市のために自分たちができることは何だろう。
- ・大竹市活性化案を実行するために必要なことは何だろう。
- ◎大竹市が“通り道”と言われないために自分たちにできることを考え、決定し、実行するための計画を立て、実行することができる。

単元計画の  
構想を立てる

- ・小学校の総合的な学習の時間を振り返る。
- ・大竹市の活性化のためにできることを考える。
- ・収集した情報を整理し、実行する。
- ・批評を受け、改善案を考え、再度実行する。



# ファシリテート力の向上

# ファシリテートに重点をおいた 授業研究と理論研修

## 「ぼくたちわたしたちの大竹大発見」ファシリテーションのポイント

**授業前** <初めての総合的な学習の時間だということを重視>

### ①学習の流れを示した掲示物

学習の足跡を残していくことで、単元が終わった時に「探究の過程」をたどってきたことが理解できるようにする。

### ②意図的なグループ分け

1学期は、「情報収集」も「まとめ・表現」も個人作業を主とするが、友だちと協力する良さを経験させるために、複数の児童が1つのテーマについて取り組むようにグループ分けをした。

### ③児童の主体性を引き出すための下準備

本時では、「誰かに伝えたい」「もっと〇〇について調べたい」という思いをもたせ、主体的に考えられるようにしたい。そのために、本時までにある程度情報を収集できていることが大事だと考えた。

## 本時

### ①振り返りの紹介

導入のタイミングで前時の振り返りを紹介することで、本時の学習へのつながりを意識させるとともに児童の意欲を高めさせる。

### ②学習内容の確認

児童から「今日の学習は～～をしたい」と引き出し、本時のめあてと絡めることで、目標を明確にしつつ、児童主体での学習を行う。

### ③次時の学習の確認

振り返りの際に、次時の学習内容を確認し次時の見通しをもたせて共有する。



# ファシリテート力の向上

6/9 校内研

私

教師と子ども、子ども同士もつな  
「なんで?」「どうして?」  
といった言葉、問いを使うため  
教師主導の場面から、子どもが  
子どもと信じて、子ども同士でねえ場  
場

私

つぶやき、子どもとつながり、  
考え

私

話し合いのタイミング  
選択できるように

私

児童主体の授業以来  
毎時間  
リフレクションとアンケート  
子ども

私

探究の風をふかします。  
子ども同士のつながりを大切に  
授業を **します。**

6/9 校内研「ティーチ」から「ファシリテーション」へ

私

は、

子どもの思いや考えを  
もとにした授業を  
**します。**

6/9 校内研「ティーチ」から「ファシリテーション」へ

私

は、

子どものつぶやきを  
引き出せるよう 問いの  
仕方を工夫 **します。**

私

子どもたちのつぶやきを大切に  
授業、日労生活 **します。**

6/9 校内研「ティーチ」から「ファシリテーション」へ

私

は、

子どもが全員参加していて  
つぶやきからつなげている  
授業を **します。**

6/9 校内研「ティーチ」から「ファシリテーション」へ

私

は、

「なんで?」を横に広げる  
授業を **します。**

自分化宣言

# ファシリテート力の向上

# あいづちの種類表

えっ！！ まーそう ほへー！	わあ！ へえー えー！？	びっくりした うそー！！ 無言（目を見開いて）	それいいね こんなこともできるん だー せっかくだから	（ほかの人に）ちょっ と見てー すてき こんなの初めてですよ	信用できるね 上手！ 待ってました！	ある！ある！ そうそう 私もー 私もそうなんですよ！	おー！ ほんまね だよねー そうそう	それぞれ！！ そうだね わかるうー わかるわかる
ああ すごい あつりゃー	<b>驚き</b>	おお！！ おー！ 本当？ まじ？	いいぞ！ いいねえ ほほー！	<b>持ち上げ</b>	天才だねー 本当に〇年生？ よ、日本ー！	そうねえ それいいね！ お察しします	<b>共感</b>	なるほどね やったねえ
わあー マジで！？ げげげ！	びっくり ほんとですか？	そうきたか へえー！！ うそー！？	やるね やるじゃん すごい	最高 すごいね ～博士だね さすが！	ナイスナイス いいじゃん その手があったか！	うんうん わかる ぜったいそうだって	あー！ たしかに！！ でしょー？	嬉しいねえ（相手の感情 に沿って）
えー？ ええー（↓） あのねえ（怒りを込めて）	もう一回考えてみよう か そうかなあー ムリムリ	本当かねえ？ うそー それどうなん？ えー（↓）	<b>驚き</b>	<b>持ち上げ</b>	<b>共感</b>	うまくいってるね いいじゃん ナイス！ 興味深いですねえ	～からの もっともっと ～しよう！ なるほどー！	やってみたら？ もうちょっと～してみ ようか それでそれで？
ちがうよ いや いやいや わかるけどねえ	<b>反対</b>	どうかなあ で？ だから？ はあ？（怒）	<b>反対</b>	<b>あいづち の種類</b>	<b>促進</b>	まだいける 次は？ 他の方法ないかね？ もっと聞かせて	<b>促進</b>	何で ということは なんでなんで！？ そうなんですか！
そうかなあ？ 本当？ でもねえ	はあ？ 見たのー いやいやいや	ではなくて え？ そんなことないよ なんでー（↓）	<b>無関心</b>	<b>謙虚</b>	<b>中立</b>	できてるよ できるよ その調子！ ほうほう	続けて そうそう いいけはよやって それはそれは	それで それから 次は？ ってことは？
ほお はい！ ふーん	あっそう うん あっそ	はいはい（無表情） へえー だから？	さすが おそれいます	いやいやそれほどでも そうかなあー いやいや	そんなことないですよ そんなそんな	あるんじゃない？ そうかも はあ	それもいいよね それもあるねえー へえ	ほうほう ほお
それはおいといて むり つまんなーい	<b>無関心</b>	はあ で（↓） 別にー	そうでもないよー そんなんじゃないです よ	<b>謙虚</b>	大丈夫ですー 別に私は何もしてませ ん	わかりました そうなんだ はい	<b>中立</b>	どうなんだろう どーなんかねえ そうですか
わかりました（↓） たいしたことないじゃ	へー ふーん（↓） 無言（無視して）	次に行ってみようか あーそうなんだ 勝手にすれば？	教えて 恐縮です	たいしたことないです よ	いえいえ とんでもない	ふんふん ふーむ	そうかも なるほど	そうかあ ふむふむ

# 資質・能力系統表の改善と活用

令和5年度 大竹小学校・中学校 育てたい資質・能力

資質・能力		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	中学校							
課題発見・解決能力	思考力・判断力・表現力	9年間													
	課題の設定								自分の生活や身の回りのことに興味をもち、関わる。	自分の生活や身の回りのことに興味をもち、進んで働きかける。	身の回りのことについて興味をもち、調べてみたいことを見つける。	身の回りのことに興味をもち、問題を見つけ調べてみたいことを設定する。	問題を見つけ、見つけた問題の中から根拠や目的をもって、本質的な問いにつながる課題を設定する。	問題を見つけ、見つけた問題の中から根拠や目的をもって、本質的な問いにつながる課題を設定する。	実社会や実生活に広がっている複雑な問題の中から課題を設定し、自らの力で解決の方向を明らかにし、見直しをもって計画を立てる。
	情報の収集								教師の援助を得て、身近なところから情報	教師の援助を得て、身近なところから情報	教師の援助を得て、どのような情	教師の援助を得て、課題や目的に応じて情	自分なりの手段を選択し、課題や目的に応	自分なりの手段を選択し、課題や目的に応	情報収集の手段を意図的・計画的に用いた様
	整理・分析								象をとらえ、自分なりの考えをもつ。	象をとらえ、自分なりの考えをもつ。	り分類したりして整理し、集めた情報から自分の考えをもつ。	り分類したりして整理し、集めた情報から自分の考えをもつ。	整理し、得られた情報から自分の考えや意見をもつ。	整理し、得られた情報の意味を理解し、そこから自分の考えや意見をもつ。	み合わせて自分の考えや意見をもつ。
	まとめ・表現								「みつけたよ」カードや、発表カードに書いたりクラスの人に伝えたりする。	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する。	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する。	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する。	適した方法を用いてまとめ、効果的に表現したり、発信したりする。	相手や目的に応じて工夫してまとめ、効果的に表現したり、発信したりする。	整理・分析した結果や自分の考えをまとめたり、他者に伝えたりすること、振り返ることによって理解を深める。
振り返り	何が分かりできるようになったのか振り返り、生活に活かそうとする。	何が分かりできるようになったのか振り返り、生活に活かそうとする。	関連付けられた学びを、自分の生活にどう活かすか考えることができる。	関連付けられた学びを、自分の生活にどう活かすか考えることができる。	関連付けられた学びを、自分の生活や社会のためにどう活かすか考えることができる。	関連付けられた学びを、自分の生活や社会のためにどう活かすか考えることができる。	関連付けられた学びを、実社会や実生活にどのように貢献できるかを考え、見直すことができる。								
主体性	自己理解・他者理解	自分のできること、できるようになったことに気付く。生活に活かそうとする。友だちのよさに気づいたり、友だちを認めたりする。	自分の良さ、可能性に気づき、次に向けて意欲を高める。自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとする。	自分で設定した課題解決に向けて自分で考えた方法で取り組む。自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとする。	自分の良さに気づき、課題解決に向けて取り組む。自分と異なる意見や考えを認めることができ、探究活動に取り組もうとする。	自分の考えをもって、探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組む。異なる意見や他者の考えを受け入れながら探究活動に取り組む。	自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組む。異なる意見や他者の考えを受け入れながら探究活動に取り組む。	課題に対して、自分なりの解決策を見つけ、自分の特徴やよさを理解する。異なる意見や他者の考えを受け入れながら、課題解決に取り組む。							
	自立性・協働性	身の回りのもの・こと・人に関心をもつ。自分のよさや友だちのよさに気づいて活動する。	身の回りのもの・こと・人に自分から関わる。自分のよさや友だちのよさに気づいて、共に活動する。	課題解決に向けて身の回りのもの・こと・人に自分から働きかけていく。課題解決に向けて、友だちと協働して探究活動に取り組もうとする。	課題解決に向け、見直しをもって計画的に進める。課題解決に向けて、友だちと協働して探究活動に取り組もうとする。	課題解決に向け見直しをもって計画的に進めたり、挑戦したりする。課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組む。	課題解決に向け見直しをもって計画的に進めたり、工夫して挑戦したりする。課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組む。	課題解決に向け自分の意思で計画的に取り組む。課題解決に向けて、他者と批評し合いながら、探究活動に取り組む。							
	将来展望・社会参画	自分と自分を支えてくれている人の存在に気づく。	大竹小中学校育てたい資質・能力系統表												
														ながら、ふるさと、地域参画し	実社会や実生活との関わりを考えながら、ふるさと大竹へ貢献する。

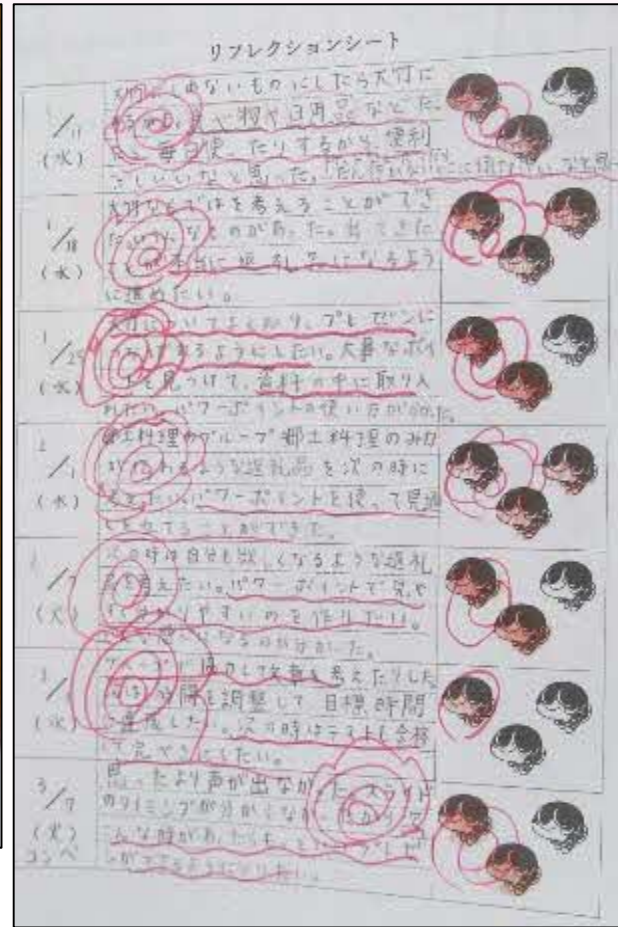
# リフレクションの効果的な活用

## 毎時間



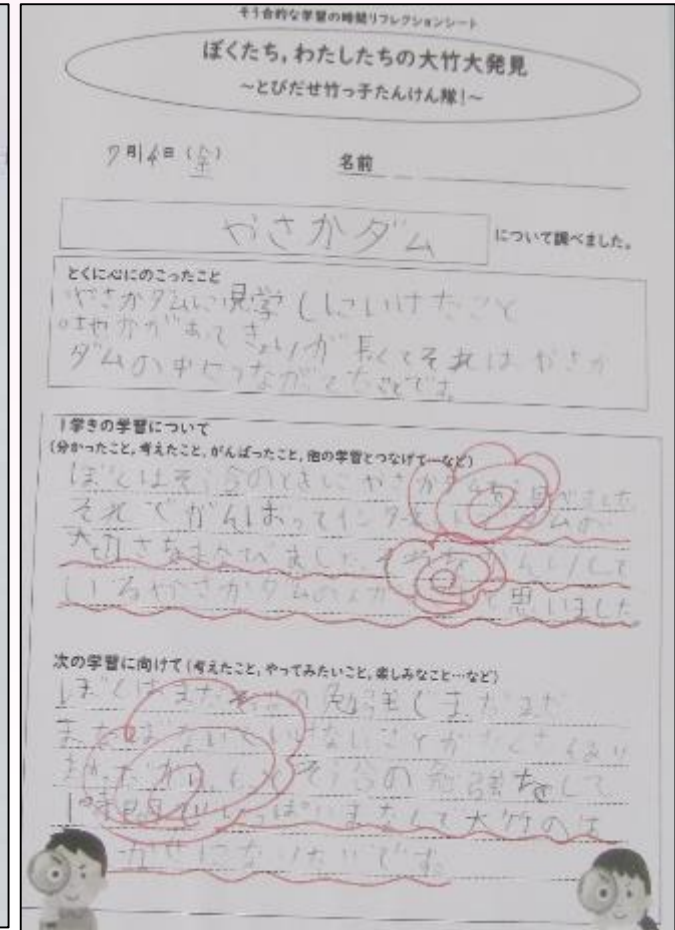
4年生

## 節目ごと



6年生

## 単元全体

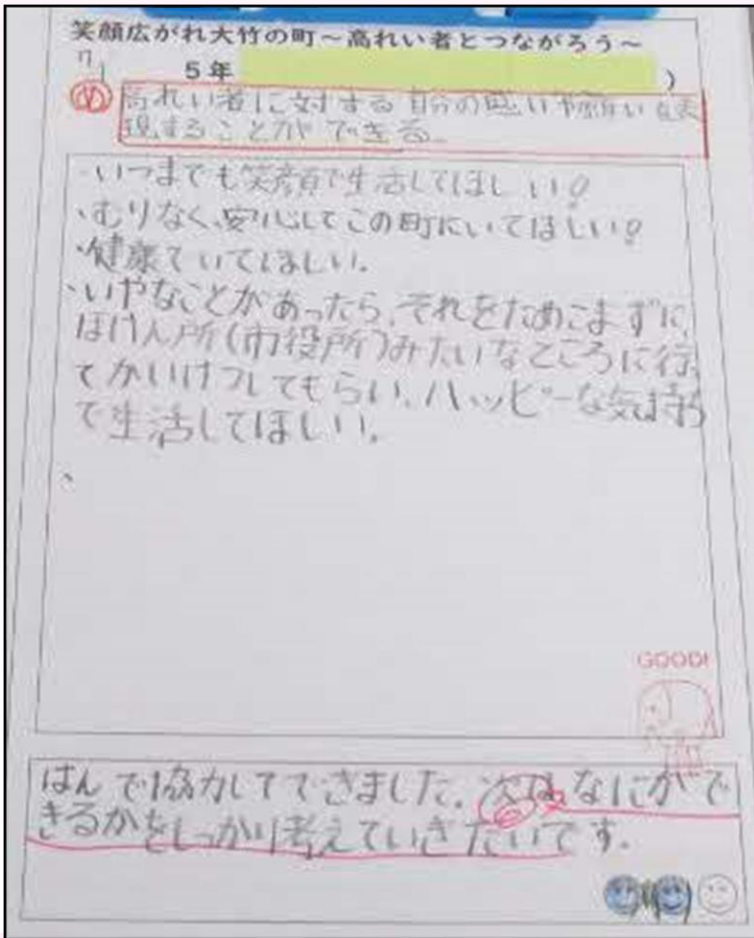


3年生

# リフレクションの効果的な活用

学習内容と振り返りを一枚で

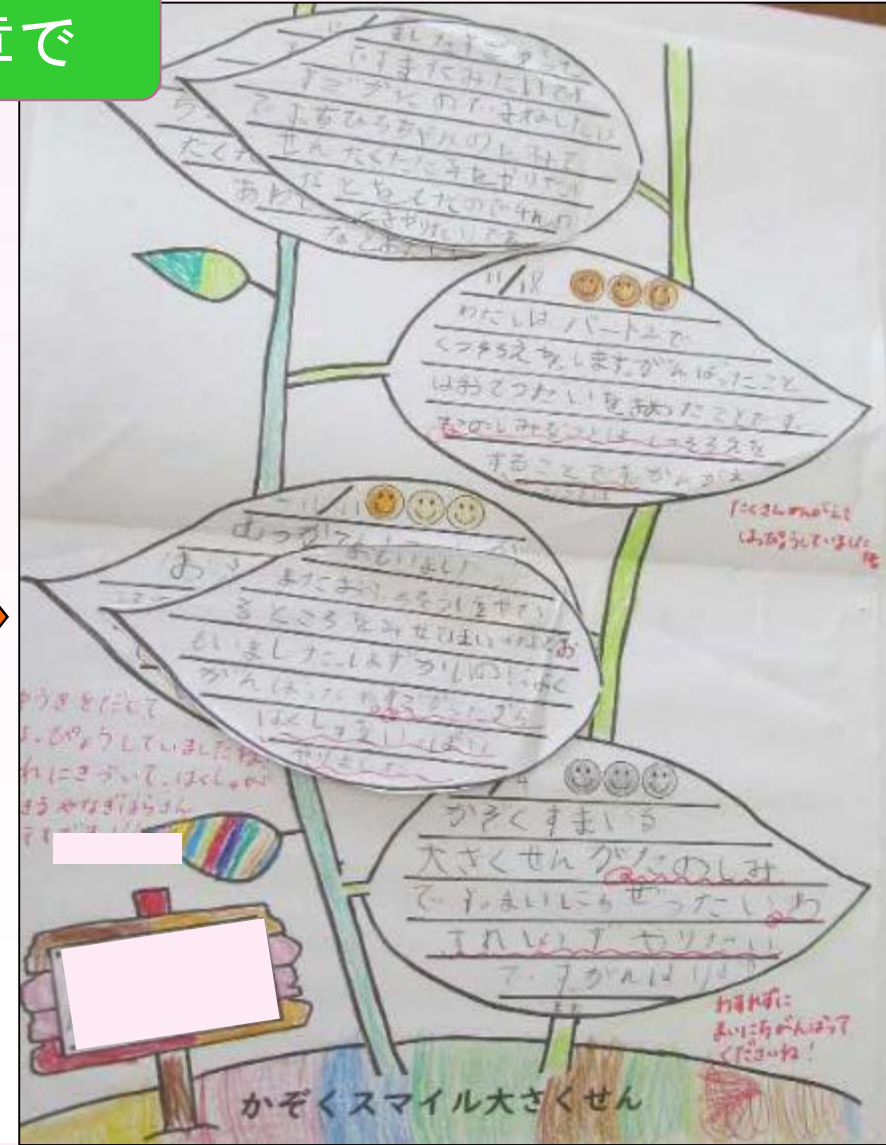
絵と記号から文章で



5年生



1年生 7月

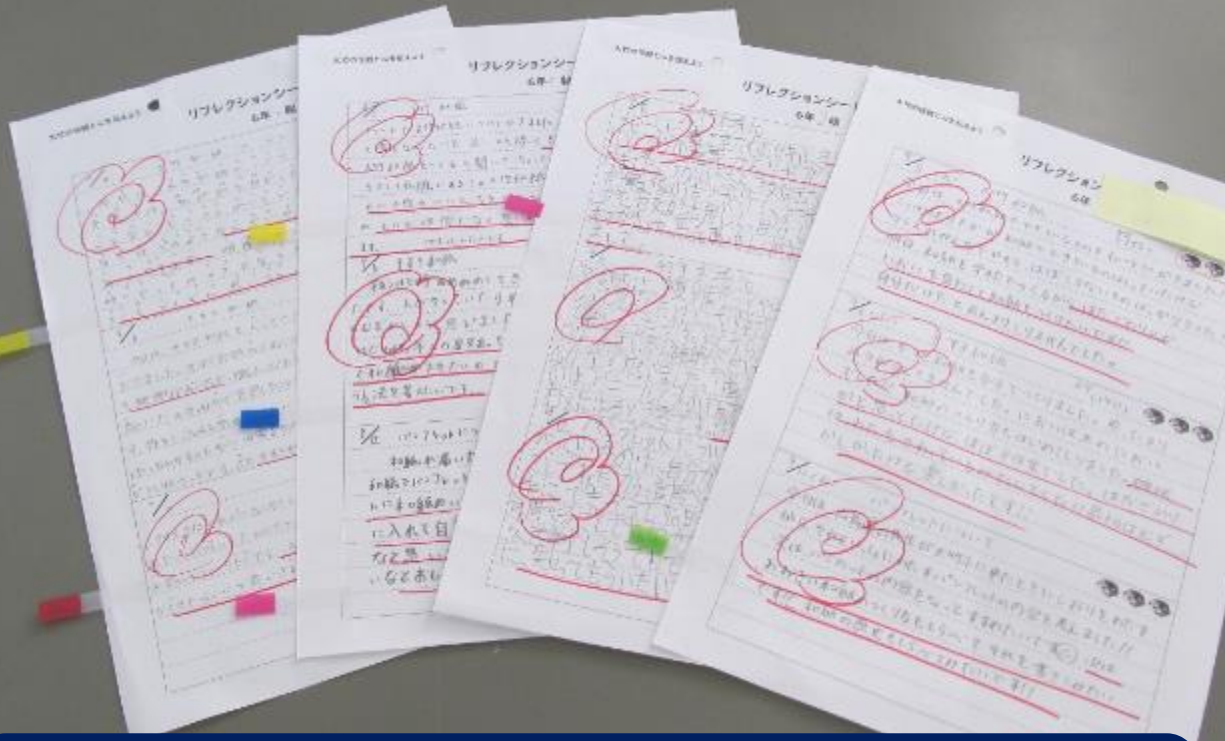


1年生 11月

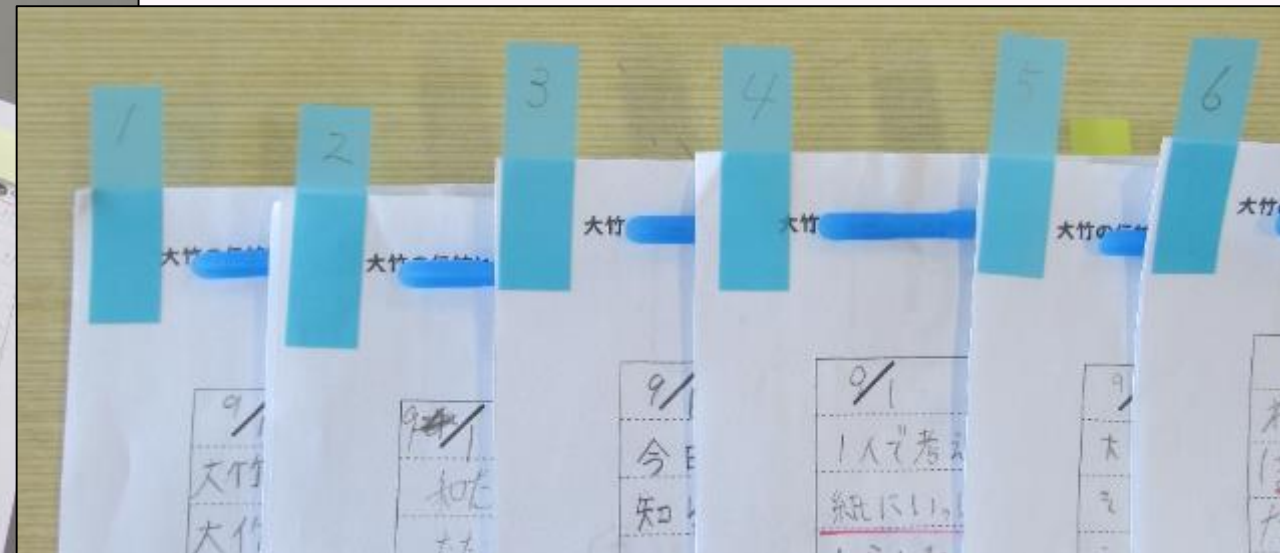


# リフレクションの効果的な活用

次の時間に紹介するなど評価分析して活用



紹介する児童のシートに付箋で印



順番を決めて番号を記入



# ルーブリック評価の活用

資質・能力		
2学年	3学年	4学年
自分の生活や身の回りのことに関心をもち、進んで働きかける。...	身の回りのことについて興味をもち、調べたいことを見つける。...	身の回りのことに関心をもち、問題を見つけ調べたいことを設定する。...
教師の援助を得て、身近なところから情報を集める。...	教師の援助を得て、どのような情報を集めればよいか分かり、情報を集める。...	教師の援助を得て、課題や目的に応じて情報を集める。...
教師の援助を得て比べたり分けたりして対象をとらえ、自分なりの考えをもつ。...	教師の援助を得て、集めた情報を比較したり分類したりして整理し、集めた情報から自分の考えをもつ。...	情報を整理分析する方法を知り、比較したり分類したりして整理し、集めた情報から自分の考えをもつ。...
教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する。...	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する。...	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する。...
何が分かりできるようになったのか振り返り、生活に活かそうとする。...	関連付けられた学びを、自分の生活にどう活かすか考えることができる。...	関連付けられた学びを、自分の生活にどう活かすか考えることができる。...
身の回りのもの・こと・人に自分から関わる。...	課題解決に向けて身の回りのもの・こと・人に自分から働きかけていく。...	課題解決に向け、見通しをもって計画的に進める。...
自分の良さ、可能性に気づき、次に向けて意欲を高める。...	自分で設定した課題解決に向けて自分で考えた方法で取り組む。...	自分の良さに気づき、課題解決に向けて取り組む。...
自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとする。...	自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとする。...	自分と異なる意見や考えを認め、探究活動に取り組もうとする。...
自分のよさや友達へのよさに気づいて、共に活動する。...	課題解決に向けて、友だちと協働して探究活動に取り組もうとする。...	課題解決に向けて、友だちと協働して探究活動に取り組もうとする。...
自分と自分を支えてくれている人の存在に気づき、身近な人や地域への愛着をもつ。...	自分と地域とのつながりに気づき、地域の活動に興味・関心をもつ。...	自分と地域とのつながりに気づき、地域の活動に興味・関心をもち、自分のできることを見つける。...

## 3年生 ぼくたちわたしたちの大竹大発見

### 単元の目標

○大竹で食材を生産する人と関わったり、その良さを発信したりする活動を通して、大竹で作られている食材と、それに携わる人たちの思いや工夫を理解し、より多くの人に大竹の良さを知ってもらう方法について考え、発信するとともに、自分たちの地域への誇りや愛着をもつことができるようにする。

「資質・能力系統表」「単元の目標」などを参考に単元のルーブリックを作成

単元のルーブリック		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①	A	大竹で作られている食べ物の良さや、それらに関わる人の思いについて、自分の生活と関連付けて理解している。	① A 大竹の良さを伝えるために、根拠をもって学習課題を設定している。	① A 大竹で作られている食べ物に関心をもち、自分の意志を明確にもって探究的な活動に取り組もうとしている。
	B	大竹で作られている食べ物の良さや、それらに関わる人の思いについて理解している。	B 大竹の良さを伝えるために、学習課題を設定している。	B 大竹で作られている食べ物に関心をもち、探究的な活動に取り組もうとしている。
②	A	インタビューやインターネット、図書資料等による調査を、目的に応じて適切に実施している。	② A 大竹の良さを伝えるという活動への見通しをもって収集している。	② A 栄養教諭の話を生かしながら、自分と異なる友だちの考えを取り入れて、協働的に探究活動に取り組もうとしている。
	B	インタビューやインターネット、図書資料等による調査を、目的に応じて実施している。	B 大竹の良さを伝えるために、必要な情報を収集している。	B 栄養教諭の話を生かしながら、協働的に探究活動に取り組もうとしている。
③	A	大竹で作られている食べ物の良さや、それらに関わる人々の思いについての理解は、大竹のステキについて、探究的に学習してきた成果であると感じ、今後も大切にしていきたいという思いをもっている。	③ A 大竹で作られている食べ物とそれに関わる人について分かったことを整理し、友だちの考えを取り入れながら自分の考えを深めている。 友だちの発表を聞いて、生産者の思いや工夫の大切さに気づき、おすすめポイントを更新することができる。(本時)	③ A 大竹で作られている食べ物の学習を通して、地域に対する誇りや愛着をもち、これからも地域との関わりを深めていこうとしている。
	B	大竹で作られている食べ物の良さや、それらに関わる人々の思いについての理解は、大竹のステキについて、探究的に学習してきた成果であると感じている。	B 大竹で作られている食べ物とそれに関わる人について分かったことを整理し、自分の考えをもっている。 友だちの発表を聞いて、おすすめポイントを更新することができる。	B 大竹で作られている食べ物の学習を通して、地域に対する誇りや愛着をもとうとしている。

4学年	5学年	6学年
ことに興味をもち、問題を見つけたいことを設定する。	問題を見つけ、見つけた問題の中から根拠や目的をもって、本質的な問いにつながる課題を設定する。	問題を見つけ、見つけた問題の中から根拠や目的をもって、本質的な問いにつながる課題を設定する。
力を得て、課題や目的に応じて情報収集する。	自分なりの手段を選択し、課題や目的に応じて情報を収集する。	自分なりの手段を選択し、課題や目的に応じて情報を収集する。
理分析の方法を知り、比較したりして整理し、集めた情報から考えをもつ。	集めた情報を分類したり関係付けたりして整理し、得られた情報から自分の考えや意見をもつ。	集めた情報を分類したり関係付けたりして整理し、得られた情報の意味を理解し、そこから自分の考えや意見をもつ。
力を得て、示された方法で調べた結果を表現する。	適した方法を用いてまとめ、効果的に表現したり、発信したりする。	相手や目的に応じて工夫してまとめ、効果的に表現したり、発信したりする。
得られた学びを、自分の生活かすか考えることができる。	関連付けられた学びを、自分の生活や社会のためにどう活かすか考えることができる。	関連付けられた学びを、自分の生活や社会のためにどう活かすか実行することを前提に考えることができる。
自主的に気づき、課題解決に向けて取り組む。	自分の考えをもって、探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組む。	自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組む。
異なる意見や考えを認めることが活動に取り組むこととする。	異なる意見や他者の考えを受け入れながら探究活動に取り組む。	異なる意見や他者の考えを受け入れながら探究活動に取り組む。
課題解決に向け、見通しをもって計画を進める。	課題解決に向け見通しをもって計画的に進めたり、挑戦したりする。	課題解決に向け見通しをもって計画的に進めたり、工夫したりする。
課題解決に向けて、友だちと協働して探究活動に取り組むこととする。	課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組む。	課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組む。
地域とのつながりに気づき、地域の課題・関心をもち、自分にできそうに考える。	自分と地域の関わりを考えながら、共に笑顔で生きていけるような地域にしていこうという思いをもつ。	自分と地域との関わりを考えながら、大竹の将来展望をもって、よいとする思いをもつ。

## 5年生 笑顔広がり 大竹のまち

単元の目標  
 ○高齢者の方や高齢者の方に関わる人々の現状について調べる活動を通して、その人たちの課題や願い・思いがあることを理解し、今の自分たちにできることを考えるとともに、共に笑顔で生きていけるような地域につながることを実行できるようにする。

評価規準のAとBの違いを明確化すること、見取りのためには、行動面に着目することを大切にする。

## ルーブリック評価の活用

①	A	自分たちができることを理由もつけて友だちと一緒に考えている。(本時)	意欲的に
②			とを考え
③			ために、意欲的に
			ために取
			方のため
			きるか考
			きていけ
			ていこう
			ている。
			方のため
			るか考え
			いる。

④	A	自分たちができることを理由もつけて友だちと一緒に考えている。(本時)
	B	自分たちができることを友だちと一緒に考えている。(本時)

# 5年生 笑顔広がり 大竹のまち

竹っ子オレンジプロジェクト



高れい者の立場に立って理由づけて



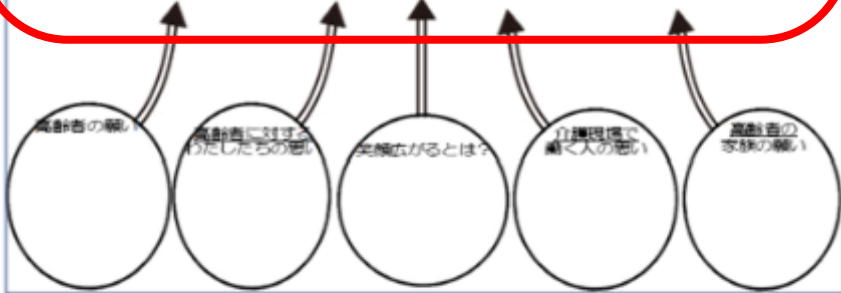
友達の意見も参考にしながら考えることができた。

め 高れい者を笑顔にするために自分たちにできることを考えることができる。

みんなで力を合わせることに

笑顔広がり大竹の町～高れい者とながらう～  
5年( )組名前( )

竹っ子オレンジプロジェクト  
わたしたちにできること



評価規準のAとBを見  
取れるようなワーク  
シートを作成

授業では本時のめあてを  
伝える時にルーブリック  
を見童と共有



授業のリフレクションで、  
本時のルーブリックについ  
て自己評価

ルーブリック評価の活用

# ルーブリック評価の活用

## 3年生 総合的な学習の時間

### 『 伝われ！竹中の伝統！ 』～大竹中の伝統を伝えよう～

②	A	後輩に表現するために、多様な方法の中から効果的な手段を選択し、テーマに合わせて主体的、協働的に情報を蓄積させている。
	B	後輩に表現するために、多様な方法の中から効果的な手段を選択し、主体的、協働的に必要な情報を収集している。

①	A	大竹中学校の伝統とそれに対する思いや願いを様々な視点から理解している。	①	A	先輩から大竹中学校の伝統に対する思いや願いを聞くことで、自分たちも後輩に伝えたいという課題に対して、解決への見通しをもって計画をし、解決の方法や手順を考えている。	①	A	活動の振り返りを通して、自分の考えを試行錯誤し、他者の考えを尊重しながら、自分の意志で探究的な活動に取り組もうとしている。
	B	大竹中学校にある伝統と伝統に対する思いや願いを理解している。		B	先輩から大竹中学校の伝統に対する思いや願いを聞くことで、自分たちも後輩に伝えたいという課題に対して、解決への見通しをもって計画している。		B	活動の振り返りを通して、自分の考えを試行錯誤し、自分の意志で探究的な活動に取り組もうとしている。
②	A	伝統を後輩に伝えるために必要な情報を収集し、適切に表現している。目的や場面に応じて、対象に応じて適切な方法で実施し、正しい情報を蓄積している。	②	A	後輩に表現するために、多様な方法の中から効果的な手段を選択し、テーマに合わせて主体的、協働的に情報を蓄積させている。	②	A	自他の考えを尊重し、お互いの考えを批判しながら、協働して、課題解決に取り組んでいる。
	B	後輩に表現するために必要な情報を収集している。		B	後輩に表現するために、多様な方法の中から効果的な手段を選択し、主体的、協働的に必要な情報を収集している。		B	自他の考えを尊重しながら、協働して、課題解決に取り組んでいる。
③	A	「大竹中学校の伝統を伝えたい」という意欲の高まりは、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	③	A	「大竹中学校の伝統を伝えたい」という意欲の高まりは、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	③	A	大竹中学校の伝統継承に自分のこととして取り組み、自分ができていることを考えている。
	B	「大竹中学校の伝統を伝えたい」という思いの高まりは、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。		B	後輩が「受け継ぎたい」と思えるように必要な情報を対象選択し、解決に向けて考えている。		B	大竹中学校の伝統継承に自分のこととして取り組んでいる。



知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>大竹中学校の伝統とそれに対する思いや願いを様々な視点から理解している。</p>	<p>先輩から大竹中学校の伝統に対する思いや願いを聞くことで、自分たちも先輩に伝えたいという課題に対して、表現の基盤</p>	<p>活動の振り返りを通して、自分の考えを試行錯誤し、他者の考えを尊重しながら、自分の意志で探究的な活動に取り組んでいる。</p>
<p>① 後輩に表現するために、多様な方法の中から効果的な手段を選択し、主体的、協働的に必要な情報を収集している。</p>	<p>① 後輩に「受け継ぎたい」と思えるように必要な情報を適切に選択したり、複数の情報を比較したり関係づけたりしながら、根拠と理由を持って、解決に向けて考えている。</p>	<p>① 活動の振り返りを通して自分の考えを試行錯誤し、他者の考えを尊重しながら、自分の意志で探究的な活動に取り組もうとしている。</p>
<p>入手している。</p>	<p>② 後輩に「受け継ぎたい」と思えるように必要な情報を適切に選択したり、複数の情報を比較したり関係づけたりしながら、根拠と理由を持って、解決に向けて考えている。</p>	<p>② 活動の振り返りを通して自分の考えを試行錯誤し、他者の考えを尊重しながら、自分の意志で探究的な活動に取り組もうとしている。</p>
<p>B- 伝統を後輩に伝えるために必要な情報を収集している。</p>	<p>B- 後輩に「受け継ぎたい」と思えるように必要な情報を適切に選択したり、複数の情報を比較したり関係づけたりしながら、根拠と理由を持って、解決に向けて考えている。</p>	<p>B- 自他の考えを尊重しながら、協働して、課題解決に取り組んでいる。</p>
<p>「大竹中学校の伝統を伝えたい」という意欲の高まりは、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。</p>	<p>③ 大竹中学校の伝統継承に自分のこととして取り組み、自分ができることを考えている。</p>	<p>③ 大竹中学校の伝統継承に自分のこととして取り組み、自分ができることを考えている。</p>
<p>B- 「大竹中学校の伝統を伝えたい」という思いの高まりは、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。</p>	<p>B- 後輩が「受け継ぎたい」と思えるように必要な情報を適切に選択し、解決に向けて考えている。</p>	<p>B- 大竹中学校の伝統継承に自分のこととして取り組み、自分ができることを考えている。</p>

**3年生 総合的な学習の時間**  
『 伝われ！竹中の伝統！ 』～大竹中の伝統を伝えよう～

START	担当サイン
大竹中 鯉昇・ソーランが盛んな学校だ！伝われ！	
① 鯉昇・ソーランの情報を収集する。	

**本時のめあて**

鯉昇・ソーランの情報を収集することができる。

ループリックをもとに本時のめあてを決定

リフレクションで自己評価

①	めあて(課題) 鯉昇・ソーランの情報を収集できる。
②	振り返り 知らない事がたくさんあった。振り付けが変わってないのはすごい!!と思いました。

**ループリック評価の活用**

# PBLを参考にした単元開発

中学1年生【大竹市活性化プロジェクト】  
大竹っていいよね～！ ～もう“通り道”なんて言わせない！～

小6 大竹市のふるさと納税商品案を大竹市に提案する

中1 大竹市のために実現できることを考える

ゲストティーチャーからのアドバイス

商品開発を進め、文化祭で販売する

“自分たちが大竹市のためにできること” 実現へ！



# 3. 授業の実際

小学1年生

じぶんでできるよ

～かぞくスマイル大きくせん!ぼく・わたしにまかせて!～

本質的な問い

自分でできることは何だろう。

単元を貫く問い

家族のために自分でできることは何だろう。

経験



家庭で継続  
日常化へ





小学2年生

うごく うごく わたしの おもちゃ  
～竹小おもちゃランドへようこそ～

本質的な問い

みんなで楽しく生活するためにはどうすればよいだろう。

単元を貫く問い

みんなで楽しめるあそびを作り出すにはどうすればよいのだろう。

試行錯誤



1年生を  
招待して交流



小学3年生

ぼくたち,わたしたちの大竹大発見  
～大竹の美味しいものを調べよう～

本質的な問い

大竹のよさは何だろう。

単元を貫く問い

大竹の食べ物のよさを伝えるためにはどうしたらよいだろう。

ゲスト  
ティーチャー



メニュー  
考案



わたしたちの命を守ろう  
～命を守る防災への第一歩～

本質的な問い

命はどうして大切なのだろう。

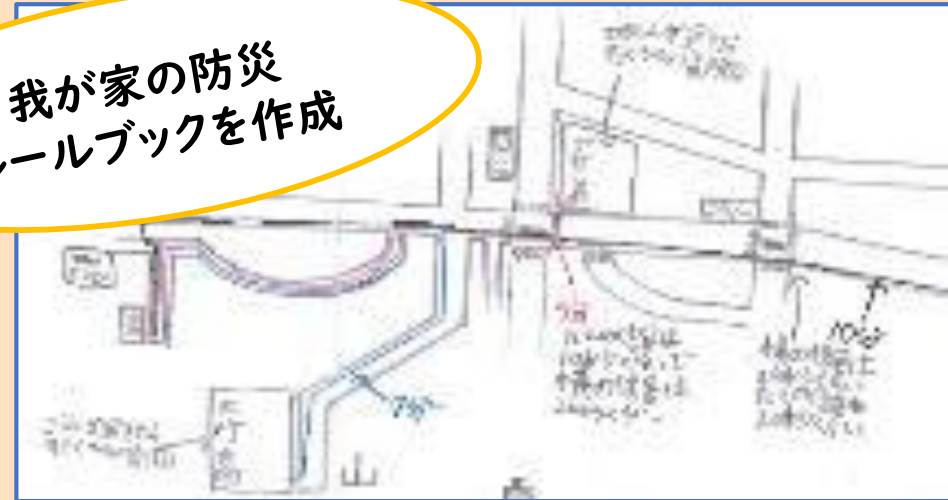
単元を貫く問い

災害から命を守るためにはどんな取組があるのだろう。

見学



我が家の防災  
ルールブックを作成



小学5年生

# 笑顔広がれ 大竹のまち ～高齢者の方とつながろう～

本質的な問い

大竹のまちの人々を笑顔にするとはどういうことだろう。

単元を貫く問い

大竹のまちの高齢者の方を笑顔にするためにできることは何だろう。

ICTの活用



高齢者の方へ  
思いを届ける



# 大竹の伝統と心を伝えよう

## ～大竹和紙を未来へつなごうプロジェクト～

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちに誇りがもてるにはどうしたらよいか。

単元を貫く問い

大竹和紙の伝統や魅力を伝えるためにできることは何だろう。

体験



和紙の活用法  
を考案



大竹っていいよね~!

~もう“通り道”なんて言わせない!~

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいだろう。

単元を貫く問い

大竹市を“通り道”と言わせないためにできることは何だろう。

ゲスト  
ティーチャー



提案



# 「幸せあふれる大竹市」 まちづくり参画プロジェクト

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいだろう。

単元を貫く問い

「幸せあふれる大竹市」幸せづくりのために自分に何ができるだろうか。

体験



プレゼンテーション



# 伝えれ!竹中の伝統!

～大竹中の伝統を伝えよう～

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち,大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいだろう。

単元を貫く問い

大竹中の伝統に対する思いをよりよく伝えるために,私たちにできることは何だろう。

ゲスト  
ティーチャー



表現





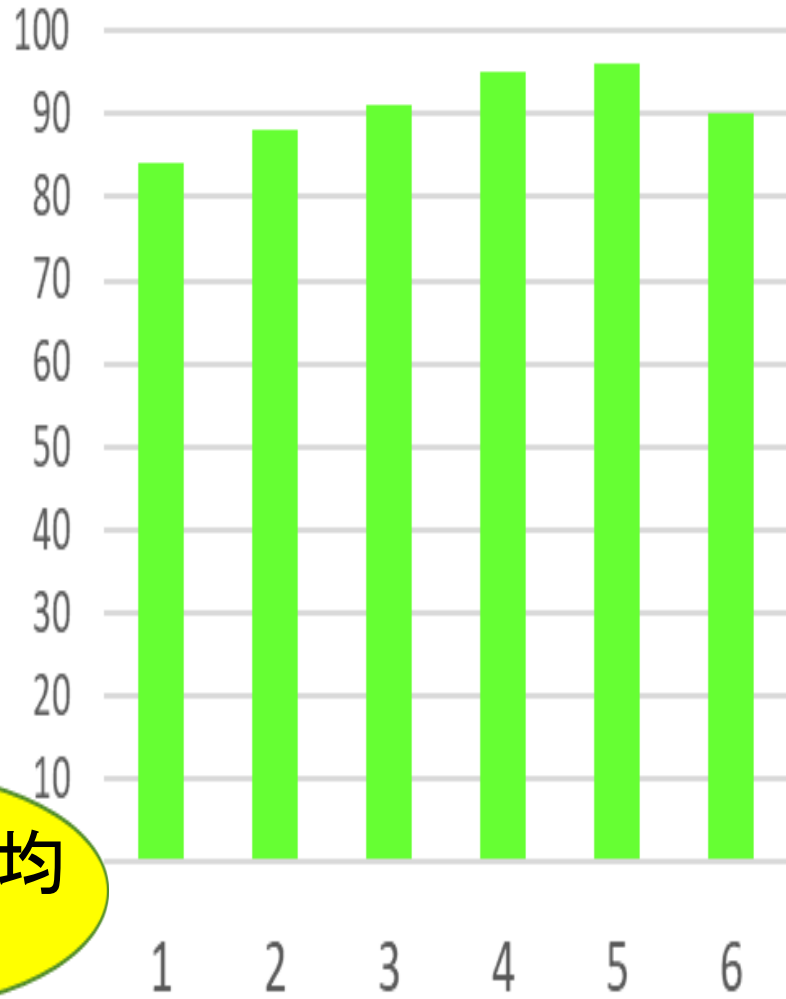
## 4. 成果と課題

成果

児童  
学校評価アンケート

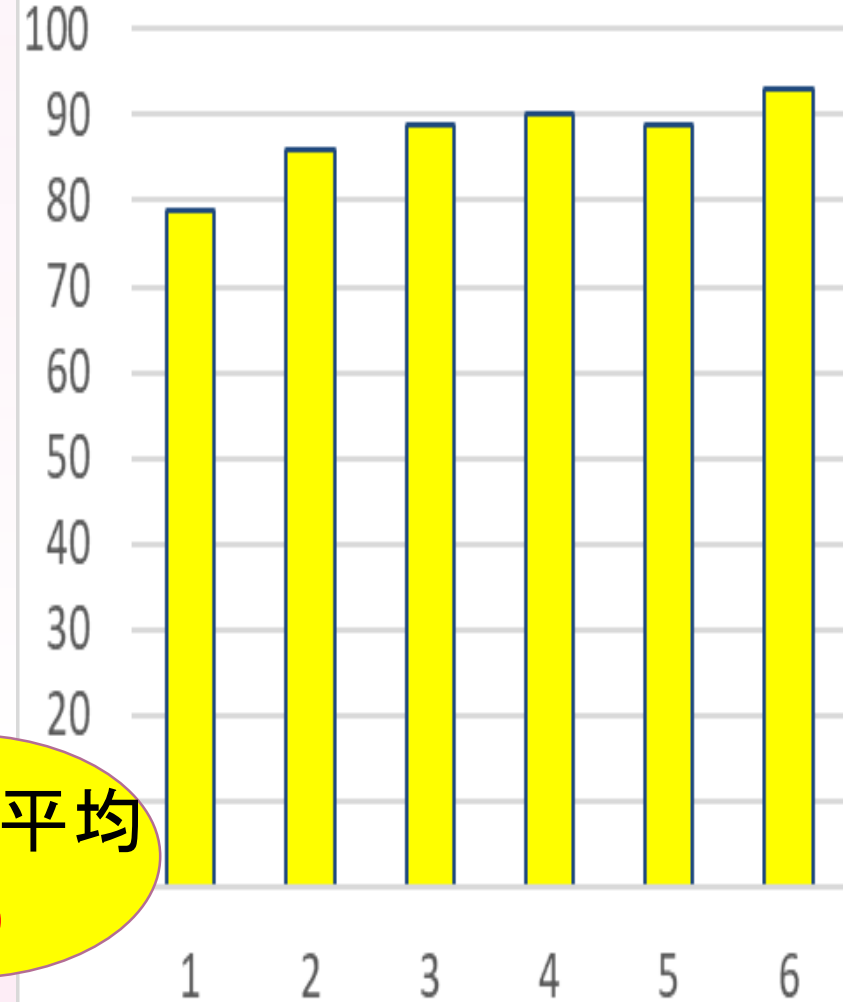
生活科・総合的な  
学習の時間について

自分が調べたいまとめたい学習



全学年平均  
90%

友だちから学ぶ経験



全学年平均  
88%

## 「総合的な学習の時間について…」 肯定的評価

質問項目	R3	R5
テーマとの出会いを工夫した	75	96
学習内容の工夫をした	70	100
生徒の「主体的」「協働的」な活動を引き出した	95	96
探究的な学習となる取組を行うことができた	91	91
実生活・実社会の課題を解決する学習を展開した	74	92

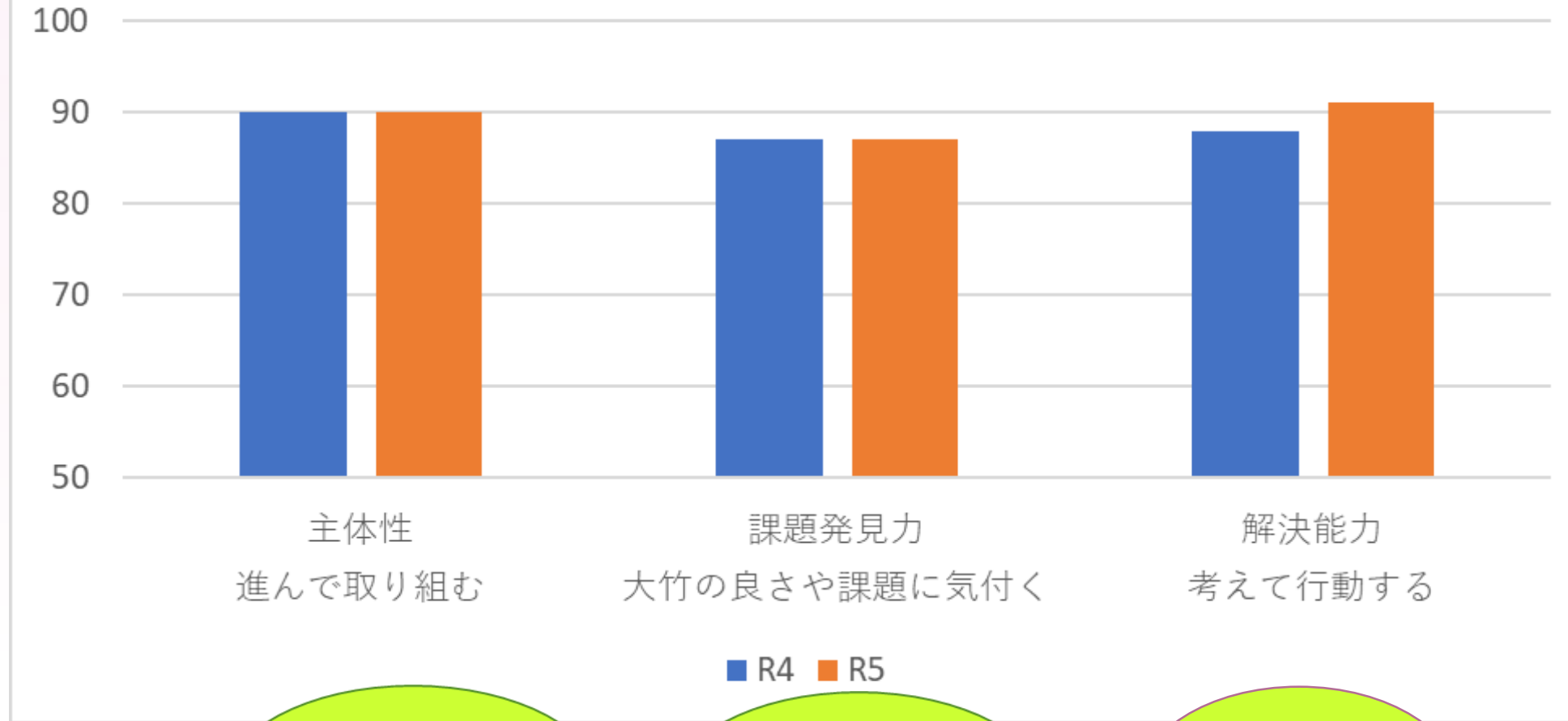
## 「総合的な学習の時間について…」肯定的評価

質問項目	R3	R5
学習のリフレクションを適切な時に行った	74	88
リフレクションを次に生かすことができた	52	92
思考ツールを活用した	71	70
ルーブリック評価を活用した	66	92

## 成果

児童  
学校評価アンケート育てたい  
資質・能力

## 資質・能力

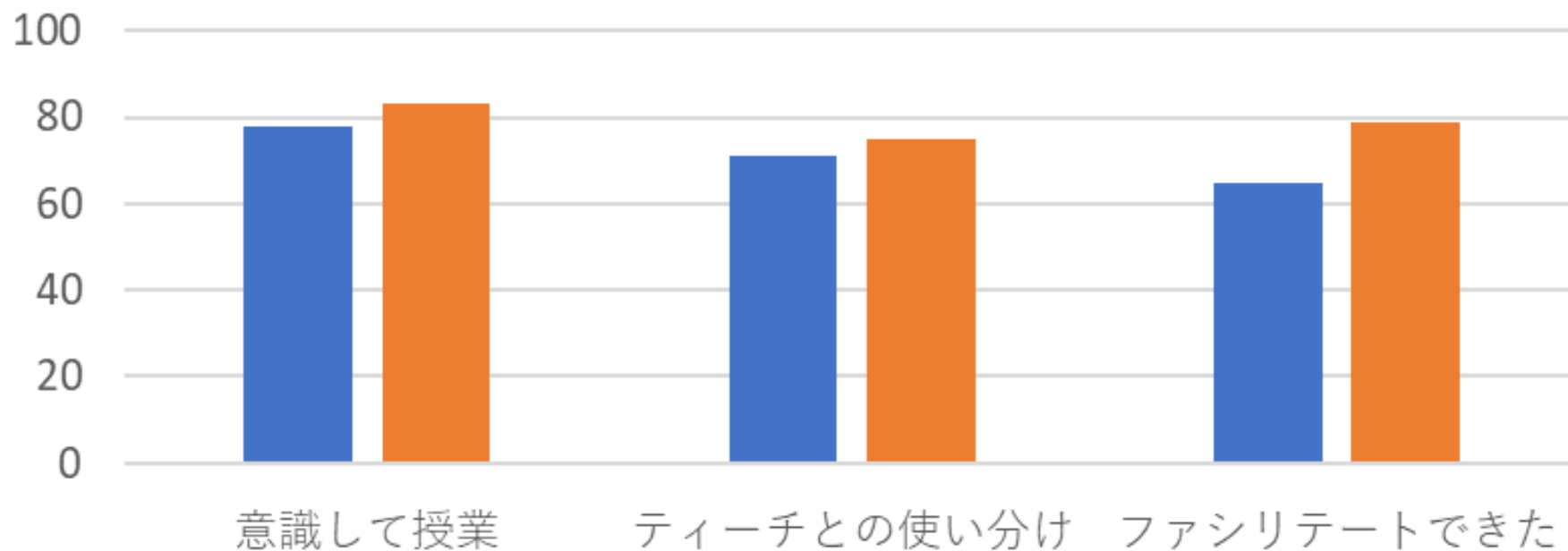
R4 90%  
R5 90%R4 87%  
R5 87%R4 88%  
R5 91%

## 課題

小学校  
教職員アンケート

「ファシリテート」に  
ついて  
生活・総合の時間

## ファシリテート生活・総合の時間



R5① 78%  
R5② 83%

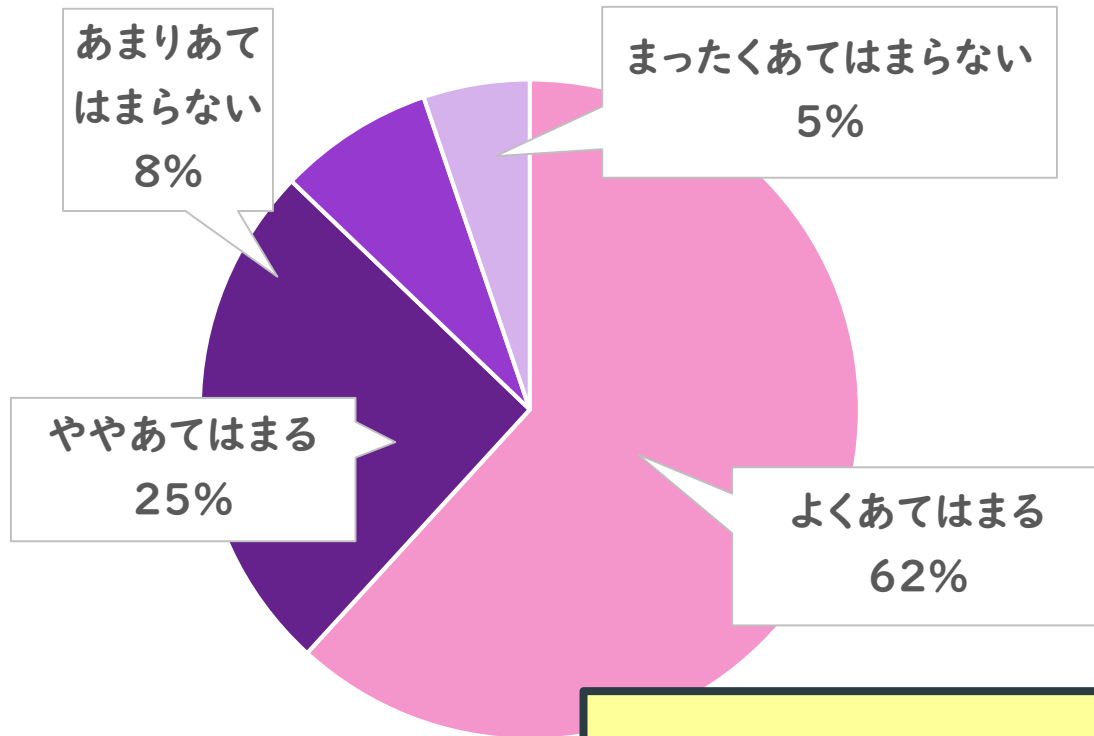
R5① 71%  
R5② 75%

R5① 65%  
R5② 79%

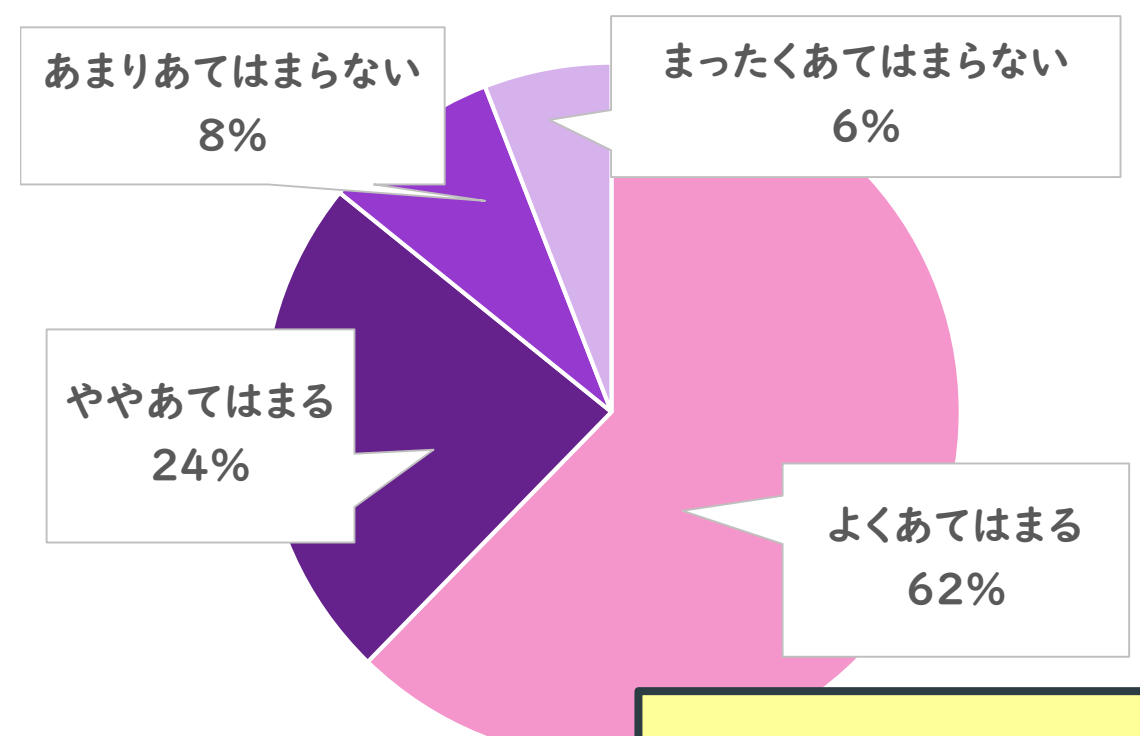
## 「総合的な学習の時間を通して…」

生徒アンケート

Q1 大竹市のよい所や課題に気付くことができた。



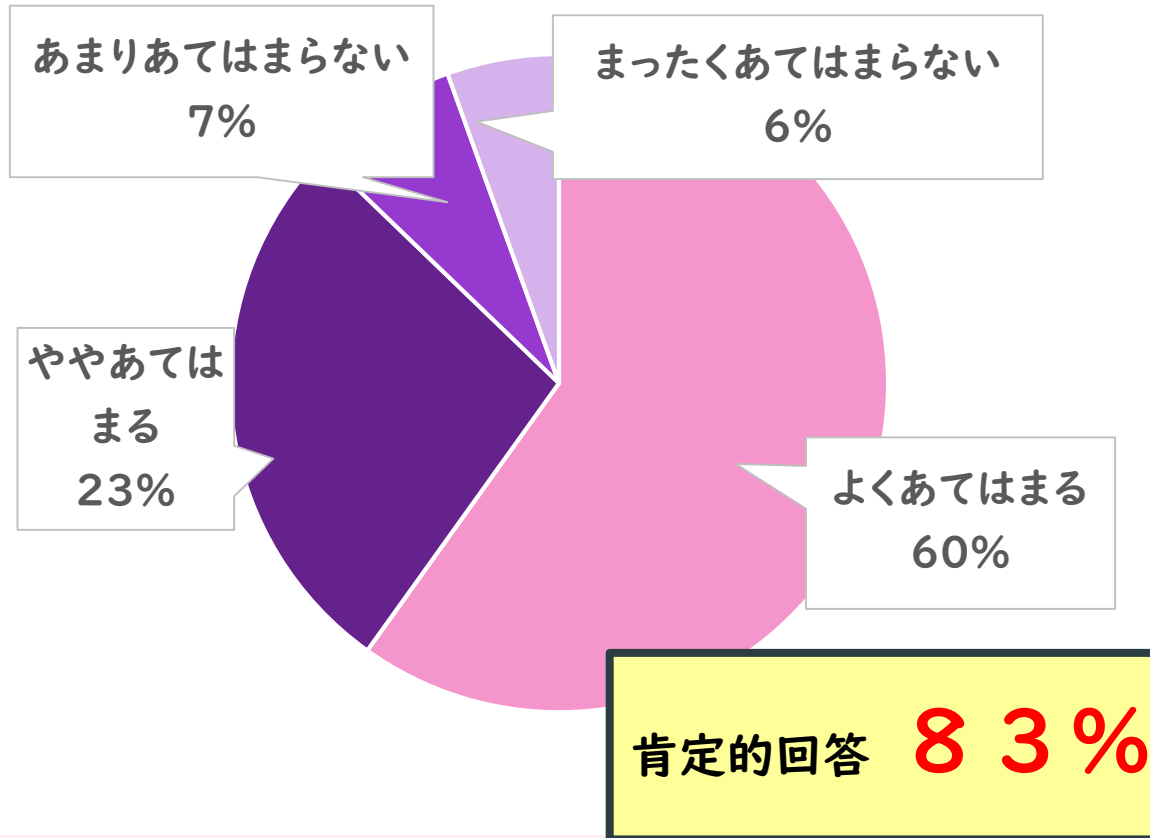
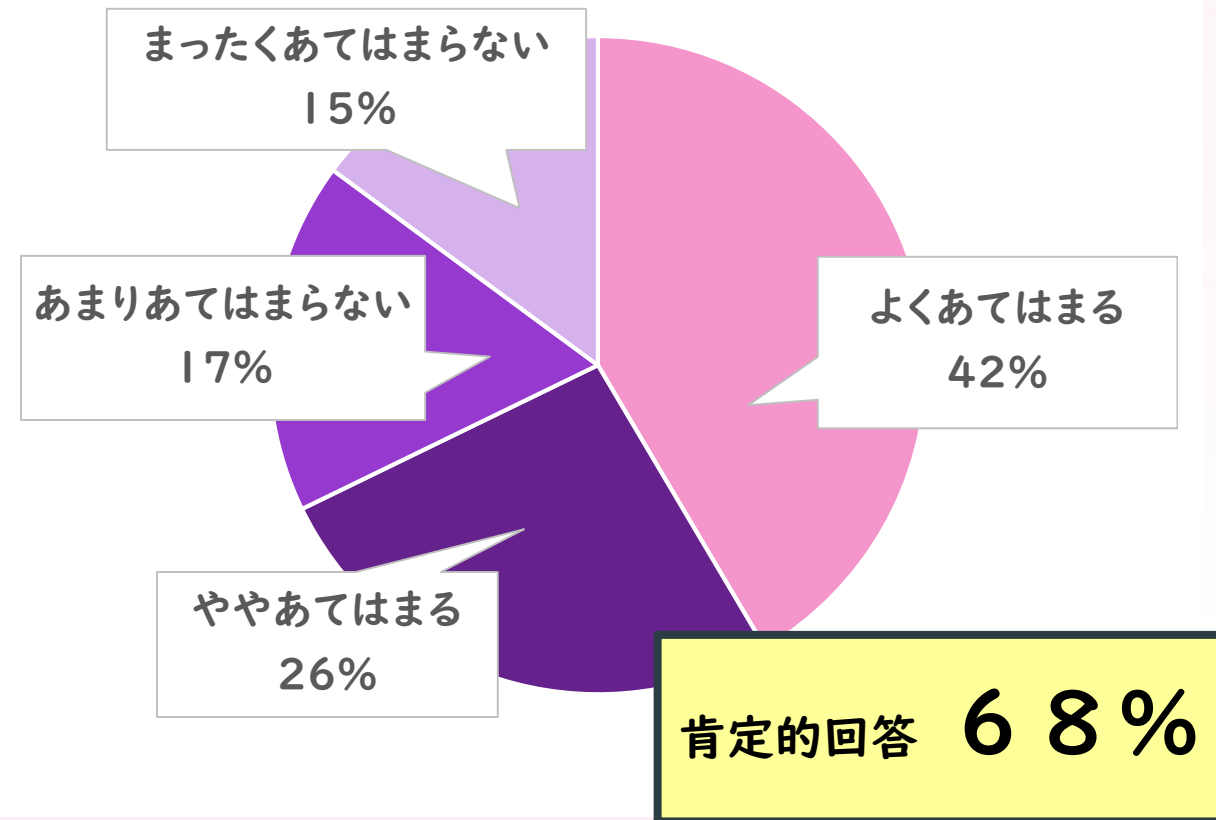
Q2 自分の考えを深めることができた。



## 生徒アンケート

## 「総合的な学習の時間を通して…」

Q3 他の人の考えから学ぶことがあった。

Q4 自分が誰かの役に立っていると  
感じることができた。



## 「総合的な学習の時間について…」 肯定的評価

質問項目	R4	R5
テーマとの出会いを工夫した	100	100
学習内容の工夫をした	100	100
生徒の「主体的」「協働的」な活動を引き出した	100	90
探究的な学習となる取組を行うことができた	92	100
実生活・実社会の課題を解決する学習を展開した	85	80

## 「総合的な学習の時間について…」肯定的評価

質問項目	R4	R5
学習のリフレクションを適切な時に行った	70	100
リフレクションを次に生かすことができた	70	100
思考ツールを活用した	62	50
ルーブリック評価を活用した	31	50

## 《 今後に向けて 》

- 今後も小中の教職員で共通認識のもと、9年間を見通した探究的な学習の単元開発を進めていく。
- 生活科や総合的な学習の時間の学びが、他教科や生活場面でも活用できるまでに高めていく。
- 今後も教師のファシリテート力を磨き、学習の主体が児童・生徒となるような活動を目指して取組を継続していく。



大竹市立大竹小学校